記者発表資料

平成２２年　９月１５日
国土交通省　青森河川国道事務所

馬淵川水辺の楽校「コモチカワツボ」駆除大作戦！

～　ガスバーナーで水路内を乾燥させ、完全駆除を目指します　～

馬淵川水辺の楽校（国道104号大橋下流右岸）のせせらぎ水路内において、大量発生が確認されている外来種の巻き貝**「コモチカワツボ」の駆除対策**を下記のとおり行いますので、お知らせします。

せせらぎ水路の通水停止を継続しながら、**ガスバーナーで水路内を強制的に乾燥させ、完全駆除を目指します。**

また、青森河川国道事務所では、９月２日開催の馬淵川水辺の楽校「コモチカワツボ」対策検討会以降、次の対策ならびに調査を実施していますことをあわせてお知らせします。

■ ９月１０日～
ヘイケボタル生息地である「矢止めの清水」周辺の立ち入り防止対策

■ ９月１２日～１３日
「コモチカワツボ」生息分布モニタリング調査

記

■ 日　　時 ： 平成２２年　９月１７日（金）　９：００～１７：００
※前日または当日の天候により、延期となる場合もありますので予めご了承下さい。

■ 場　　所 ： 馬淵川水辺の楽校（右岸）

■ 実施内容 ： ガスバーナーを用いて、せせらぎ水路およびひょうたん池の干し上げ実施箇所の土壌を焼き付けます。

■ 添付資料 ： 参考資料－１　現地対策実施状況（９月２日以降）
参考資料－２　「コモチカワツボ」生息分布モニタリング調査結果
参考資料－３　「コモチカワツボ」駆除対策計画

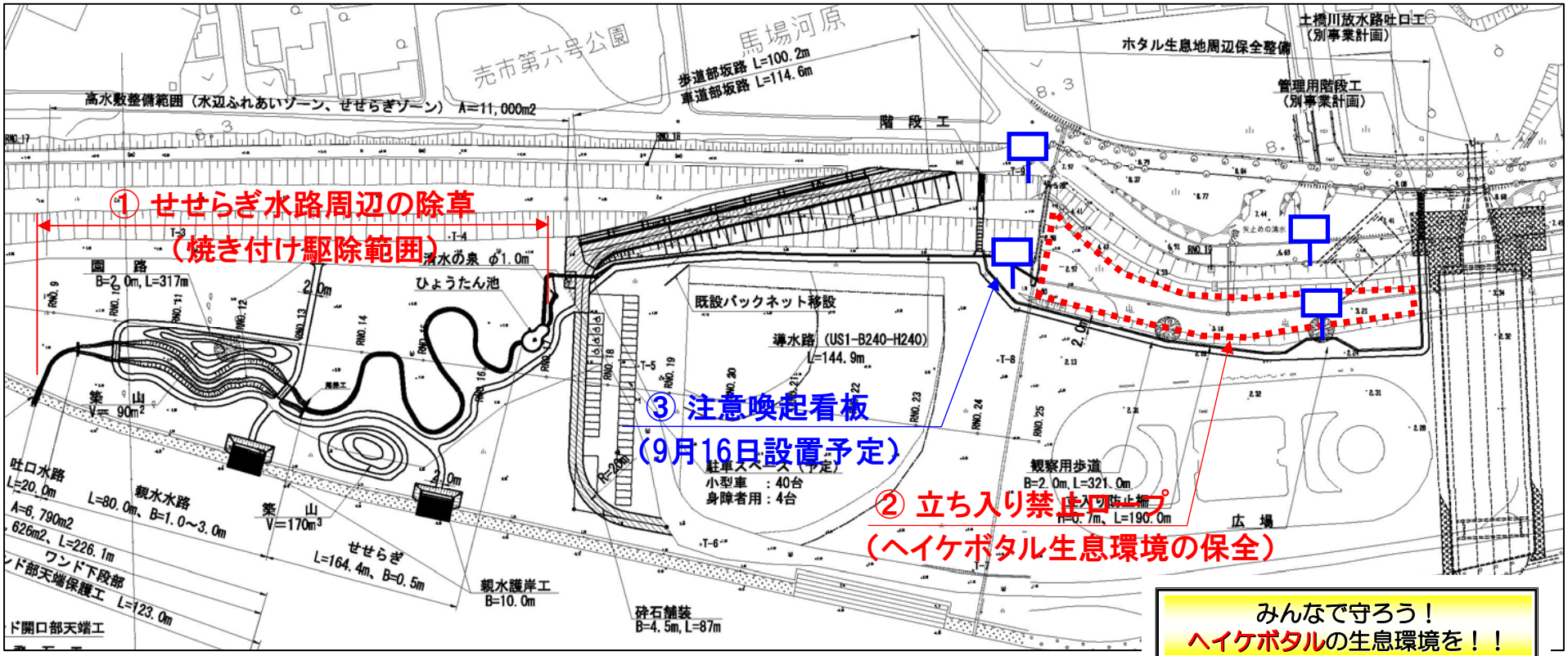
記者発表先：青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社

【問い合わせ先】
国土交通省　東北地方整備局　青森河川国道事務所
住所：青森市中央三丁目２０－３８
電話：０１７－７３４－４５２１（代表）
副所長（河川）　荒木（あらき）　勝彦（かつひこ）（内線２０４）
調査第一課長　　福田（ふくだ）　修（おさむ）（内線３５１）

■ 現地対策実施状況（9月2日以降）

【参考資料―1】

・青森河川国道事務所では、
馬淵川水辺の楽校「コモチカワツボ」対策検討会以降、以下の現地対策を実施しています。









① せせらぎ水路周辺の除草

② 立ち入り禁止ロープ

みんなで守ろう！
ヘイケボタルの生息環境を！！



ここ矢止め清水周辺では、夏になるとヘイケボタルが舞います。
このホタルの生息している良好な環境を守るため、次の3つの約束をみんなで守りましょう。

【3つの約束】
①ホタル生息地への立ち入りを禁止します。
②ホタルの数は年々減っていますので、絶対に持ち帰らないようにしましょう。
③他の場所から生き物を持ち込まないでください。
（水辺の楽校で確認されている「コモチカワツボ」はホタルのエサには適しません。）



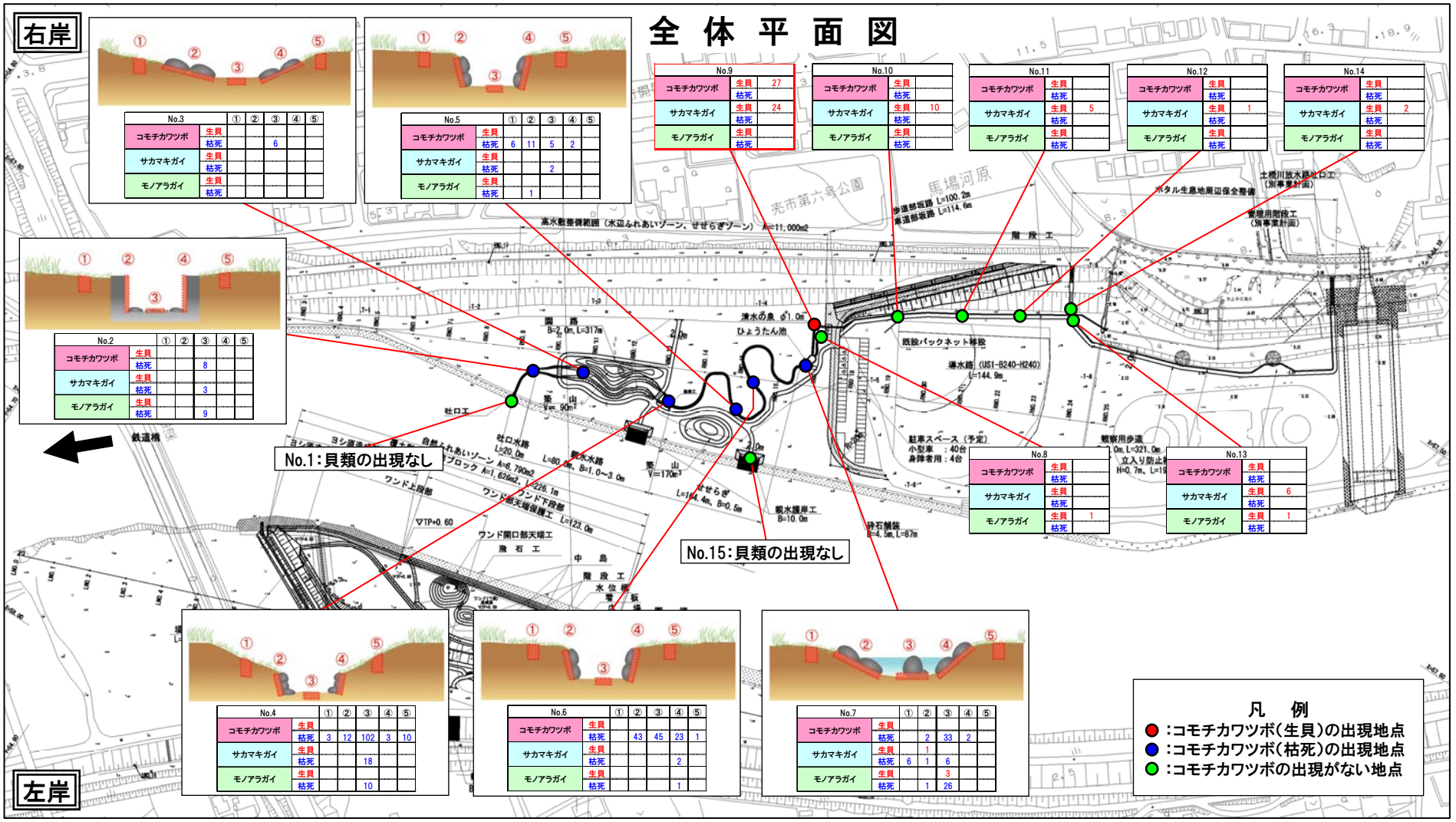
【問い合わせ先】
青森河川国道事務所　八戸出張所　TEL：0178-28-2626

③ 注意喚起看板

■「コモチカワツボ」生息分布モニタリング調査結果

【参考資料−2】

■調査目的　・コモチカワツボの生息分布状況および駆除対策効果（事前）の把握のため
■調査日　・平成22年 9月12日（日）～13日（月）　※通水停止後、約2ヶ月経過
■調査地点　・水辺の楽校（右岸）周辺
■調査内容　・水辺の楽校（右岸）せせらぎ水路：水路部、水際積石部、草地部における円柱管を用いた定量的採集（No.2～No.7の計6地点）
・その他の箇所　：目視およびタモ網捕獲
■調査結果概要　・コモチカワツボの分布は、No.9付近（集水桝）で留まっており、ヘイケボタルが生息する上流域にまで及んでいないと判断される。



No.3		①	②	③	④	⑤
コモチカワツボ	生貝					
	枯死			6		
サカマキガイ	生貝					
	枯死					
モノアラガイ	生貝					
	枯死					

No.5		①	②	③	④	⑤
コモチカワツボ	生貝					
	枯死	6	11	5	2	
サカマキガイ	生貝					
	枯死			2		
モノアラガイ	生貝					
	枯死		1			

No.2		①	②	③	④	⑤
コモチカワツボ	生貝					
	枯死			8		
サカマキガイ	生貝					
	枯死			3		
モノアラガイ	生貝					
	枯死			9		

No.9		
コモチカワツボ	生貝	27
	枯死	
サカマキガイ	生貝	24
	枯死	
モノアラガイ	生貝	
	枯死	

No.10		
コモチカワツボ	生貝	
	枯死	
サカマキガイ	生貝	10
	枯死	
モノアラガイ	生貝	
	枯死	

No.11		
コモチカワツボ	生貝	
	枯死	
サカマキガイ	生貝	5
	枯死	
モノアラガイ	生貝	
	枯死	

No.12		
コモチカワツボ	生貝	
	枯死	
サカマキガイ	生貝	1
	枯死	
モノアラガイ	生貝	
	枯死	

No.14		
コモチカワツボ	生貝	
	枯死	
サカマキガイ	生貝	2
	枯死	
モノアラガイ	生貝	
	枯死	

No.8		
コモチカワツボ	生貝	
	枯死	
サカマキガイ	生貝	
	枯死	
モノアラガイ	生貝	1
	枯死	

No.13		
コモチカワツボ	生貝	
	枯死	
サカマキガイ	生貝	6
	枯死	
モノアラガイ	生貝	1
	枯死	

No.4		①	②	③	④	⑤
コモチカワツボ	生貝					
	枯死	3	12	102	3	10
サカマキガイ	生貝					
	枯死			18		
モノアラガイ	生貝					
	枯死			10		

No.6		①	②	③	④	⑤
コモチカワツボ	生貝					
	枯死		43	45	23	1
サカマキガイ	生貝					
	枯死				2	
モノアラガイ	生貝					
	枯死				1	

No.7		①	②	③	④	⑤
コモチカワツボ	生貝					
	枯死		2	33	2	
サカマキガイ	生貝		1			
	枯死	6	1	6		
モノアラガイ	生貝			3		
	枯死		1	26		

■「コモチカワツボ」生息分布モニタリング調査　状況写真



乾燥によって生じた水路底のクラック



円柱管による採集状況





唯一、コモチカワツボ（生貝）が確認された集水桝（No.9地点）

■「コモチカワツボ」駆除対策計画

【参考資料―3】

■実施目的　・拡散防止対策として、コモチカワツボの完全駆除を目指す。
■実施日　・平成22年 9月17日（金） 9:00～17:00 （予定）
■実施箇所　・水辺の楽校（右岸）せせらぎ水路、ひょうたん池、集水桝等
■実施方法　・ガスバーナーを用いて、せせらぎ水路およびひょうたん池の干し上げ実施箇所の土壌を焼き付ける。
・焼き付け範囲は、水際両岸1m程度とする。

